

## FRH 探究活動発表会（第1年次生の部）の報告

◇ 各クラスの代表が、オンライン配信で研究発表を行いました！

日時： 令和5年3月10日（金） 9:00～12:00  
 場所： 関高等学校  
 方法： ウェブ会議システムを利用した各教室へのオンライン配信

1年次生は、「SDGsとまちづくり」というテーマで、1年間、探究活動を続けてきた。今回は、各クラスで選ばれた代表者1名が、スタジオとなった教室でプレゼンテーションを行い、その様子を、1・2年全員が各教室で視聴した。どの発表も、テーマ設定の理由、研究の経緯、SDGsとのつながり、具体的な提案、今後の課題といった項目が、しっかりと明示された内容であった。



【共通テーマ：SDGsとまちづくり】

組	氏名	発表タイトル	概要
1	日野沢 拓也	田舎の魅力感じてみ家あ！	関市は魅力だらけ！この魅力を広めるため、空き家を活用した民宿を提案し、その発信方法まで考察します。
2	板倉 柚葉	廃校となった学校をもう一度活用するために	母校が廃校に一。自分にもできることはないかと考え、校舎を複合施設として活用することを提案します。
3	森田 絵美	食品ロス防止を関市の課題解決につなぐ	食品ロスに注目し、岐阜県で行われている取組やインタビュー調査から、食品ロス削減のための工夫を提案します。
4	古田 王心	百年公園の未来とSDGs	近年、利用者数が2倍以上に増加している百年公園。この背景を分析し、さらに魅力を広めるための提案をします。
5	加藤 秀麻	長良川鉄道～地域とのつながり～	「長良川鉄道が大好き」。この鉄道愛を出発点に、関市の鉄道沿線の魅力を伝え、地域の活性化を目指します。
6	林 蒼翔	リサイクルで地域を作る～町が綺麗であるために～	関市の刃物回収量はなんと年間3万5千本。これを、さらに多くの人々が参加しやすいように変える提案です。
7	森 稜太	刃物×キャンプ	関の刃物とキャンプ。アウトドア需要の増加に注目し、伝統的な関の刃物を広める“はもキャン計画”の提案です。

◇ 発表会の様子（1，2年共通）



概要発表の様子



1年次生の発表



1年次生の発表



1年次生の発表



1年次生の発表



1年次生の発表



1年次生の発表



メイン会場



2年次生の発表



2年次生の発表



2年次生の発表

オンラインで全校に配信するだけでなく、来賓の方々にも多数お越しいただく中、緊張しつつも、堂々と発表をしていました。

